

☆第29号☆ 2011年11月号



全国大会出場！六中演劇部 凱旋公演も大成功

この夏に行われた“全国中学校総合文化祭 岩手大会”で、すばらしい演技を披露した、六中の演劇部が、10月3日にくすのきホールにて凱旋公演を行いました。当日は、会場に入りきれない人が続出するほどの大盛況。私も中学生の演劇ってどんなものだろう？と興味津々、『チアリーダー伝説』という魅力的な題名にも心を魅かれ、楽しみに出掛けました。子ども達の表情がいきいきとしていて、立派、ダンスを含む構成も素敵、とても中学生のレベルではないと思いました。貴重な体験をしてきたのだなあと、微笑ましく、中学生のパワーを見せつけられた公演でした。なんと主役(三村)を張っているのは、知り合いの息子さん。「ええー、あのわんぱく坊主(かつての話ですが)がねえ、夢中だわ…」と、とっても嬉しくなりました。11月20日には三中の吹奏楽部も大阪城ホールで行われるマーチングコンテストに出場だそうです。頑張れ！若者たち。

(まちこ)

日活芸術学院による
商店会CM制作2011

野菊

かり、野菊と
名づけんか
高瀬畫子

あらかけの

用したい！

調布市民放送局でも今後、市長賞に選ばれた「調布中央商店会」のCM作品と商店会長賞に選ばれた「調布銀座商業会協同組合」の作品を放送する予定。また、この企画の仕掛け人（？）市役所産業振興課の方にも、裏話をお聞きする予定。お楽しみに！（まりっぺ）

★ CATCH では、○番組制作メンバー○運営メンバー○会員・賛助会員・法人会員
○資金・場所などを支援くださる方 を募集しています！

FC 東京応援記

10/16(日)、夏に逆戻り? と感じさせる暑さの中、味スタにF岡山を迎えた。この日、初めての企画、走れ! FC 東京号”のヘッドマークを装着した「FC 東京号」が約 300 人のサポーターを運んできた。(車内の様子は、CATCH の映像でご覧ください!!) W 杯予選を戦った今野、権田両選手もチームに復帰しスタメン登場。前半 10 分、谷澤選手の CK こぼれ球を森重選手が蹴りこみ、幸先よく先制点を奪取。35 分にはこのところ乗っている椋原選手のシュートの、またまた、こぼれ球に詰めた高橋選手が、見事な身体の入れ方で反転シュート、ゴール! 終盤の梶山選手のゴールで 3-0 で折り返し。さて、今日は何点取るんだろう? という期待を持って後半スタート。ところが、暑さの影響か、勝ち点3が見えて来た安心感か、いまいちリズムに乗れずミスも目立ち、そのまま終了。岡山戦をかわきりに 2 週間で 5 試合の強行スケジュール、休みながらも、勝ち点を重ねていくのも、賢い戦略?。ここまで来ると、優勝決定は何時、どの試合?

J1 昇格決定は、などと予想をするのも楽しみの一つだ。(10/18 調布のヨーコ)



命の根源と言われている水について諺を交えて考察してみようと思いましたが、日本の台風による度重なる水害とタイの大洪水など命の根源どころか命を奪う元にすらなっています。さてタイや日本の洪水はどうして起きたのかとネットで調べても雨量が多くたからだと子供の答えのようなものばかりでした。

しかし太陽の黒点の減少、いや黒点がゼロになつている事に起因していると言う説を見て筆者は納得しました。この説の受け売りを書いていると紙面が足りないのでこの説の基本部分を引用します。詳しくはネットで見て下さい。

その基本部分とは太陽の黒点が減少することは太陽の活動が減衰している(十一年周期で起きている現象)事でプラズマの流れ、つまり太陽風が弱ります。それによって地球に降りそそぐ宇宙線が太陽風によつてはじめなくなり大気圏に大量に侵入します。この宇宙線が雲の凝結核になり大量の雲を発生させると言うのです。そして地球の温暖化どころか寒冷期の兆候だとすら説いている訳です。雪が降るかもです。皆さん降つたら信します?(オキータ)

洪水多発の謎

東近江市より視察来る

調布市民放送局は、今までに何度か視察を受け入れている。放送法に基づいてケーブルテレビで番組を企画制作放送している市民放送局は、まだ少ない。調布市民放送局のように、市民が自主的にメディアミックスを実現しているところは、ほとんどないのではなかろうか? その位、情報を配信する事は難しい。

10月1日、NPO法人になって初めて、東近江市から市の職員の方3名、ケーブルテレビ局から1名、地元NPO法人から1名視察に見えた。市の出資比率が高いケーブルテレビとコミュニティFMを持っている東近江市は、役所が主導で市民メディアを養成しようとしている。日本各地に地域市民メディアができ、地域から活性化する事を期待したい。ご一緒にいかがですか?(まりっぺ)

調布市民放送局ニュースが手に入ります

- ◆ 図書館(本館、分館)◆たづくり◆公民館◆調布市総合福祉センター◆教育会館◆調布 FM◆ジェイコムショップ
- ◆調布市商工会館◆地域福祉センター◆市民活動支援センター◆郷土博物館◆深大寺◆INNO◆エリゾー



戦争の記録DVD制作の現場から

10月7日取材が始まった。戦争体験のない世代が体験者からの大事な話を理解して後世に残すお手伝いをする為に当時の資料を読み取材に備えた。複数の方に取材をし、何人かの方には数回にわたり話を聞くことができた。

ある方は、記憶が定かではない言いながら、中国で終戦を迎え、抑留という経験を一生懸命にお話くださり、戦後再度現地を訪れて慰靈するというこの方の真面目な生き方から、戦争には終わりがないという事を感じさせていただいた。

またある方は、現在資料が少ない特殊な経験をお話くださっていた時、用意した1枚の写真資料を見て「ここに居ました」と、浮かべられた懐かしさと何か年齢を超越した表情に、私は、青春であった時代に戦争を体験せざるをえなかった方の2度目の青春を見た気がした。そして、この仕事に意義を感じた。

(ももんが)



体奏家の新井さん

言葉を聞くメディアのラジオで、言葉になりにくい体の話を新井さんに語っていただきました。収録は、被災地でワークショップを行っていらっしゃった翌日でしたが疲れも見せず、いつも舞台やワークショップで使う独特の楽器群を背負ってきて下さいました。被災地でワークショップをやると、それ以外の場所と違って参加者が互いにつがなろうとする気持ちがダンスの中に強く出る、と話していらしたのが印象的でした。一人で生きていく社会のようだけど、互いを必要としているとわかる方が優しくなるのかもしれないですね。

せんがわ劇場でのワークショップでも震災・原発事故をうけて、ひとりひとりがそれぞれであること、その中で周りの人ともつながれること、という新井さんの思いがあったようです。

社会にアーティストという存在があってよかったです。

(のん)



FC 東京号同乗取材報告

10月16日(日)京王電鉄が企画した「FC 東京号」は、応募で参加したご家族 300人を乗せて、10時30分に新宿駅を出発した。車内には FC 東京のポスターが貼られ、同乗した親子連れは揃って FC 東京のユニホームを着て、車内は応援ムード一色！そこへ FC 東京のチームマスコット「東京ドロンパ」が現れると子供たちは握手をもとめ大はしゃぎ。ドロンパはご家族に囲まれて記念撮影に応じたり、一車両 4 分のサービスタイムはあつと言う間。さらに受付時に渡された模擬切符を、TOTYO MX 「F. C. TOKYO 魂！」の FC 東京新人サポーターのジョナサンが京王電鉄の車掌さんの制服で検札に来ると、彼もまた、記念撮影に引っ張りだこ。サポーターの熱気を乗せたノンストップの臨時電車は 11 時 4 分に飛田給に到着した。

同乗した私たちも楽しい取材だった。

(romi)

都立神代植物公園 50 周年

都立神代植物公園が 10 月 20 日で開園 50 周年を迎きました。この日は入園無料、さらに秋のバラフェスタも開催されていたので沢山の方が来園されました。記念式典も行われ、近くの深大寺小学校の子供達も参列していました。

この式典では来園者から募った名木 50 選の発表や、世界化学年にちなんだニュートンのりんごの木の記念植樹、来園者のメッセージを入れたタイムカプセルを埋めるイベントが行われました。このタイムカプセルの手紙は 10 年後の 60 周年を迎えた年に開封されるそうです。

50 年前の開園当初の貴重な写真の展示もありました。現在の面影が残り、とても興味深かったです。最後にバラソフトクリームをいただいて帰ってきました。優雅なバラの香りのするソフトクリームをいただき満足な 1 日でした。

(ヒラメ)



～こんなご協力をいただいています～

機材等：(株)アークシステム アツデン(株) (株)StudioDU サーバー:電気通信大学 (敬称略)
その他多くの方にご協力を頂いています。ありがとうございます！

2011年11月 番組表

<調布市民放送局の番組を見ることができます>

- ◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」
- ◆ 調布市観光案内所『ぬくもりステーション』(一部番組のみ)



調布 C A T C H J:com 111chにて1日2回放送 (放送日時の変更あり)

月	火	水	木	金	土	日
8:55	8:55	8:55	8:55	8:55	8:55	8:55
11:05	11:05	11:05	11:05	11:05	11:15	11:15
11/3(祝)のみ 14:15と17:25の2回放送となります。						
①「ちょうふ散歩」 調布のとっておきの場所を紹介します。 初回は柴崎2丁目界隈です。 ②「調布百景～踏切付近～」 中川平一さんが描く調布の風景をもとに調布1号 踏切付近の41年の時を超えた風景です。 ③「六中演劇部公演」 調布市立第六中学演劇部の全国大会凱旋公演は 超満員でした。						 「ちょうふ散歩」より
①「神代植物公園～開園50周年～」 都立神代植物公園の50周年記念式典が10月20日 に行われ、式典の他、記念植樹、タイムカプセルの 埋設が行われました。 ②「ぬくもりのまち調布検定」 10月22日第1回ぬくもりのまち調布検定が行われた。 ③「リトルギャラリー」 「粘土のミニチュアード」と題して11月1日～30日迄 展示されます。						 「神代植物公園～開園50周年～」より

調布わくわくステーション(略称 わくステ)

調布FMにて放送 <83.8MHz> 毎週火曜日 21:30～21:45

1日	新井 英夫 さん (体奏家)	せんがわ劇場で行われたワークショップ『かなでるカラダ』で、子ども達といっしょにステージを作りました。身体で奏でるって?
8日	佐藤 美穂 さん (和胡弓の調べ)	和胡弓の演奏で、魅了して下さいます。胡弓の侘びのある音のところになつた佐藤さん。声楽、オペラから始まり、邦楽へ。和と洋の融合が素敵です。
15日	谷合 尚 さん (調布市産業振興課)	日活芸術学院による商店会CM制作2011の仕掛け人、谷合さんにこの企画の狙い等をお聞きます。
22日	松村 正代 さん (NHKアナウンサー)	さわやかな笑顔で活躍なさっている、NHKのアナウンサー松村さんに、テレビやリポーター等の世界を教えていただきます。
29日	照屋 洋 さん (六中演劇部顧問)	一面で紹介した六中の演劇部顧問。中学生を素敵な世界に連れて行って下さいます。さて、どんな先生なのでしょう?

インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聞くことができます。

<http://chofu-catch.sakura.ne.jp>

調布市民放送局

検索 ▶

[編集後記] 10月16日、調布飛行場まつりに行った。調布市商工会青年部主催のフラワー・アレンジメント作りの手伝いだ。子供たちが、ガーベラ、カーネーション、かすみ草などをオアシス(スポンジ)の入ったプラスチックカップに活けるのをそばで手助けした。完成した時の、ちょっと上気した満足げな子供たちの顔。フラワー・アレンジメント講師を目指す子供が出るかもしれないと思った。(そら)

★ご意見・ご感想をお待ちしています▶ catch@chofu-catch.sakura.ne.jp

[編集・発行]NPO 法人調布市民放送局